Ver.5(2021/3/2)

文献紹介の原稿作成の手順書

（海外雑誌・国際大会の発表論文予稿集）

一般社団法人照明学会

文献情報委員会

１．目的

照明学会誌に掲載する文献紹介について，原稿の作成手順について規定するとともに，紹介文の記述が著作権を侵害しないようにすることを目的とする．

２．文献紹介の編集方針

海外等の雑誌あるいは，国際大会の発表論文予稿集（proceedings）に掲載された照明関連の論文を照明学会員にタイムリーに紹介することを通じ，照明分野並びに周辺分野の学問の発展に寄与する．

３．原稿の構成

原稿は(1)タイトル等，(2)紹介文，(3)紹介者の順に執筆する．なお，タイトル等については，1行目に分野別分類（付記参照）を記載し，その後に改行して，題名（和文は原題名，英文のときは訳文題目），著者名，原題目（外国文の場合），刊行物名，巻，号，掲載頁，西暦年次（カッコに入れて記す）の順に記す．紹介者は，紹介文の後に，改行してカッコに入れて，紹介者姓名，勤務先の順に記す（６．記載例を参照のこと）．

（付記）分野別分類は，下記の区分から適当と思われるものひとつを選択する．

(1)光源および点灯回路， (2)光関連材料・デバイス，(3)照明器具および機器，システム，(4)光放射の計測， (5)視覚心理・視覚生理，(6)照明環境の設計・評価技術，(7)照明施設の実際，(8)光放射の応用，(9)その他関連分野

４．紹介文の書き方

①　文字数など

原稿書式は，25文字×8行＝200文字程度の横書きとし，図・表は記載しない．電子媒体を使用して原稿を執筆する場合は，上記「３．原稿の構成」に準ずる．

②　著作権を侵害しないための注意事項

* 論文等を紹介する立場で文章を作成する．
* 記述内容は，研究課題と目的，簡単な結論程度とし，手段，方法については記載しない．論文における著作権上の創造性は，多くの場合，結論に至る過程（手段，方法）にあるため，この部分の具体的な記述を避ける．
* 原著に記載された“abstract”等をそのまま和訳してはならない．翻訳する行為は，二次的著作物に該当するので，原作の著者の許諾が必要となる．

５．閲読について

提出された文献紹介原稿は，文献情報委員会が閲読を行い，「原稿の構成」，「紹介文の書き方」に基づいて，書式や構成が合っているか，文章表現が適切か，等を確認する．

６．記載例

分野別分類

(1)光源および点灯回路， (2)光関連材料・デバイス，(3)照明器具および機器，システム，(4)光放射の計測， (5)視覚心理・視覚生理，(6)照明環境の設計・評価技術，(7)照明施設の実際，(8)光放射の応用，(9)その他関連分野

著者名

Family name, middle name, first nameの順に書く．Family nameの最初の文字は大文字，それ以外は小文字とする．middle name, first nameはイニシャルのみ大文字で記載し，省略したmiddle name, first nameには，「ピリオド（.）」を付ける．Family nameとmiddle name の間は「カンマ（,）」で区切る．

著者名が2名の場合は，「○○ and ○○」，3名の場合は，「○○,○○ and ○○」，4名以上の場合は「○○ and ○○ et al.」と書く．

例）

① Mochizuki, E. and Inoue, T →　日本人著者2名

② Hartline, H. K. and Lin, J. →　外国人著者2名

③ Hartline, H. K., Lin, J. and Norden, K. →　外国人著者3名

④ Hartline, H. K. and Lin, J. et al. →　外国人著者4名以上

* 著者を多数記載の場合は，必要に応じて，文献情報委員会の方で編集させて頂く場合があります．

和文題目

タイトル

冒頭の単語を大文字．ただし，助詞，冠詞，接続詞は小文字．

視覚心理・視覚生理

照明システムからのフリッカ特性が人間の知覚に及ぼす影響

（1行空ける）

Mochizuki, E. and Inoue, T. et al.: Glare from Window Considering Time Fluctuation and Types [Proceedings of the 29th Session of the CIE, pp.110-115 (2019)]

（1行空ける）

　道路においてネオン看板や大型LED看板によるちらつきやグレアの発生により，ドライバーや歩行者は不快と感じる可能性がある．本論文では，デジタルカメラで撮影した画像データを画像処理し，画像データによるグレアインデックの評価を行った．著者は，今回の方法によって屋外において客観的な光害の評価が可能であると述べている．

　　　　（照明太郎・日本照明電気㈱）

刊行物名など

[ ]で区切り，[ 刊行物名，巻，号，掲載頁（西暦年次）]を記載する．

紹介文

紹介文の書き方を良く読み，簡潔に記載する．また，カタカナは全角，英数字は半角で記載する．また，句読点は“．”ではなく“．”とし，読点は“，”ではなく“，”とすること．

紹介者名

紹介者，所属の順に記載し，紹介者と所属との間に中黒(・)を入れる．

巻，号がある場合の著者名・タイトル・刊行物の記載例

（Lighting Research & Technology等）

Bakshi, G. B. and Roy, B. et al.: A Design Methodology for Acoustic Resonance-Free [Lighting Research & Technology, Vol.52, Issue 4, pp.524-539 (2020)]

以上